

地域活動ホーム「いぶき」施設見学会の開催

地域活動ホーム「いぶき」のご協力により施設見学会を8月28日・30日に2グループに分けて開催しました。施設見学会開催のきっかけは磯子地区スイッチON推進会議やふれあい運動会で「いぶき」の職員や利用者が参加しているのは認識していましたが「いぶき」ってどこにあるの。誰が利用しているのが全く不勉強な状態でした。今年度のスイッチON磯子のテーマが「障がい者」であることから「いぶき」を知りたいと思い企画しました。施設見学会の前に職員の障がい者施設や障がいのある方の暮らし方を説明していただいた後施設内を見学しました。施設のスローガン「共に生きる・あたり前の暮らしづくり・可能性の追求」のお手伝いができるように私たちはもっと障がい者に対する理解を深める必要があると思いました。

【磯子地区 内藤 満】



赤い羽根共同募金

10月4日に洋光台地区民生委員児童委員による赤い羽根共同募金が行われました。洋光台の駅前、横浜銀行前、イトーヨーカ堂前で3班に分かれ実施されました。当日は、お揃いの紫のポロシャツを着用して活動しました。

コロナが5類になってはいますが、従来の声を出しての活動は出来ず、専ら笑顔でアピールの募金活動です。募金の姿を見つけ顔見知りの高齢の方が少しですがと恐縮されながら募金をして下さいました。また、お母さんに連れられた小さいお子さんが小さな手で募金箱にと微笑ましい募金もありました。

皆さんからの尊い募金が有効に活用される事になれば良いと思いました。

【洋光台地区 西脇 光雄】



発行：
磯子区民生委員
児童委員協議会

第48号
令和5年11月17日

磯子区民児協全体研修

9月10日～11日、好天に恵まれ総勢56名が参加して全体研修が実施されました。今までコロナ禍で計画されても実施に至らず、4年ぶりに実施されました。参加者それぞれが自地区はもちろんのこと、他地区の方々とも活動について情報交換し、有意義な交流の時間がもてました。

今回の目的地は原田泰治美術館。1歳の時に小児まひに罹り両足が不自由になりましたが、開拓農民として一家で長野県下伊那郡伊賀良村（現在の飯田市）に移住し、1953年までの10年間を過ごされ、家族や自然のぬくもりにつつまれた日々が、[原田泰治の世界]の原点となったそうです。残念なことに昨年他界されましたが、作品を通して伝えたいことが少し理解できたと思います。

また、今回はバス2台に分乗し、往復の車中で、「人生100年時代の終活」・「感染症に関する人権」についてDVDを視聴しての研修です。民生委員として活動する上で、それぞれ考えさせられる内容でした。



宿泊は白樺リゾート池の平ホテル。リフトで山頂まで上がり黄金アカシアと花の丘の山頂エリア「ピーターラビットの森」へ。可愛い家や風車のミニチュアが並び、華やかな季節の花々が咲くミニチュアガーデンでした。

2日目は清里開拓の歴史と共に歩んできた清泉寮見学。本館の赤い三角屋根は、清里のランドマークになっています。八ヶ岳を眺め、自然とふれあい癒された二日間でした。

【汐見台地区 高木 美枝子】



事務局紹介



福祉保健センター長
金指 剛

令和5年4月に磯子福祉保健センター長に着任しました金指と申します。長らく続いた新型コロナ感染拡大による行動制限もようやく緩和され、街のにぎわいも戻りつつありますが、コロナ禍にあっては、民生委員活動も様々な制約を受けることとなり、大きく様変わりした時期でございました。皆様におかれましては、このような中でも地域福祉の推進に向け、たゆまぬご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

引き続き、「スイッチON磯子」の基本理念であります「誰もが幸せに暮らせるまちをみんなでめざす」べく、皆様とともに全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



福祉保健課長
川崎 洋和

令和5年4月に磯子区福祉保健課長に着任しました川崎と申します。昨年12月に3年に1度の一斉改正が行われましたが、現在、再任・新任あわせて205名の民生委員・児童委員の皆さまにご活躍いただいております。皆様には、これまで積み重ねてきた実績を継承ながら、次世代に向け新たな福祉保健行政にご協力を賜りますようお願いいたします。

今後も、行政として委員の皆様が安心して委員活動に取り組めるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

ICT委員会からのお知らせ

ICT委員会では、磯子区民児協ホームページを通じて各地区のイベント情報等を発信しています。「磯子区民児協」で検索か、右のQRコードでホームページを検索してみてください！



磯子区民児協



編集後記

新型コロナも5類になり、地域の行事もほぼ再開されてきました。頑張り、磯子！

【上笹下地区 北見 一彦】

コロナも落ち着き以前と変わらない生活が戻ってきましたが、この3年間で色々かわり以前と同じ活動とは、いかなくなりました。日々アップデートをしていかねば！

【洋光台地区 小川 恵美】

広報委員会名簿

- 根岸地区 長田 みどり
- 滝頭地区 堀部 孝治
- 岡村地区 田辺 美代子
- 磯子地区 柳澤 浩子
- 汐見台地区 高木 美枝子
- 顧問：屋代 昭治 溝口 早苗 内藤 満
- 屏風ヶ浦 第一地区 村上 千鳥
- 屏風ヶ浦 第二地区 大山 亮一
- 杉田地区 中島 裕見子
- 上笹下地区 北見 一彦
- 洋光台地区 小川 恵美

もくじ

磯子区民児協全体研修	1
主任児童委員特集	2
地区のご紹介／赤い羽根共同募金／事務局紹介／ICT委員会からのお知らせ／編集後記	4



主任児童委員特集



主任児童委員とは、民生委員の中でも、子ども・子育てに関する相談や支援活動を専門的に担当する委員です。区内15名で活動中です。

令和5年度 活動紹介

4月 いそっぴゴールデンウィークに参加しました!

「わらじづくり」を行いました。コロナ禍で出来なかった子ども達との交流が久しぶりにできました。

わらじを作りながら、子どもとのふれあいも楽しく、保護者の方ともたくさんのお話ことができました。主任児童委員について理解を深めてもらえる良い機会になりました。



5月 『いそピヨ』訪問

新しく委嘱された委員とともに訪問しました。久しぶりに赤ちゃんを抱っこし、優しい気持ちになり触れ合いながら癒されました。

パパの参加も見られました。スタッフが赤ちゃんを見守り、ママたちは背守り作りをしながら交流をしていました。良い息抜きの場になっているようです。



5月 横浜型こども家庭支援センター『ゆいの木』訪問

『ゆいの木』は家庭や子育てに関する相談に対して専門的な支援をするとともに、さまざまな援助を行う施設です。中原2丁目にあり、見学に伺いました。

田舎のおじいちゃん・おばあちゃんのような居心地の良い場所でした。スタッフの方々が子どものことをよく考えられている雰囲気印象的でした。



こんにちは! 主任児童委員です!!

私たちはこんな**気持ち**で活動しています

- 地域の子どもの見守り役
- 子育て世代と行政のパイプ役
- 子育て世帯の応援隊
- 子育てについて学んだ気兼ねない隣人さん



6月 横浜市こども青少年局 南部児童相談所 研修!

コロナ禍の影響もあり増加している児童虐待などのケースついて研修会を行いました。具体的に事例を挙げながら講義を頂き、児童相談所が関係機関とどのような連携をはかり、支援を行っているかを学ぶことが出来ました。



9月 磯子まつりでの活動

万華鏡づくり

清々しく晴れた日、たくさん子ども達が来てくれました。

一生懸命作った万華鏡をクルクル回しながら覗くと、キラキラする世界に「きれい!」と満面の笑み。素敵な作品に私達も嬉しく、改めて地域の良さを感じる楽しいおまつりでした。

【主任児童委員 三戸 薫】



エコバッグづくり

真っさらな、白いキャンパス地のトートバックに、お絵描きクレヨンを使ってオリジナルバックを完成させる体験をしてもらいました。当日は、イルカや恐竜、ハートや星といった型も用意しました。真剣な眼差しで作成し、完成すると笑顔で嬉しそうに持ち帰る姿はとても心温まるものでした。

【主任児童委員 青柳 寛子】



コマ回し

はじめは手元がおぼつかなかった子ども達も、腕自慢の民生委員から熱心な指導を受け、上手に回せるようになりました。

本格的なコマ回しは少し難しい小さな子ども達には手回しコマや折り紙コマを用意し、飽きることなく遊ぶ姿も印象的でした。

【主任児童委員 弓場 佳多子】



輪投げ

今年は、参加対象を小学生に限定せず、幼児も参加できるようにしたことで、小さな子ども達が多くチャレンジしてくれました。輪を持ってトコトコ歩いて、目の前の的棒に輪を引っ掛ける姿も可愛く、見学する親御さん達とも楽しい時間を共有できました。

【主任児童委員 高浦 和代】



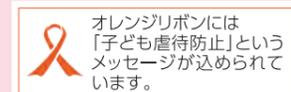
ワイズコーナー

参加者親子に「オレンジリボンって知ってますか?」と問いかけをするところからはじめました。

1日に約200組の親子にオレンジリボンの意味を伝える良い機会になったと思います。

「知りません」という声が多い中、「学校で先生が付けてるよ」という嬉しい言葉も聞くことが出来ました。

【主任児童委員 新目 佳子】



オレンジリボンには「子ども虐待防止」というメッセージが込められています。



主任児童委員に関するお問い合わせ

磯子区役所 福祉保健課 電話:045-750-2411 FAX:045-750-2547 E-mail:is-minji@city.yokohama.jp